

【水難事故防止への取り組みを推進】

『年間で最も水難事故が多いこの時期に、水難事故防止に向けて各団体の取り組み事例を紹介しつつ、意見交換を行い、引き続き水難事故防止の活動』を継続

令和4年8月5日(金)「第15回 木曾三川(上流)河川安全利用推進協議会」を開催

＜参加団体＞ 58団体(出席:51団体、欠席:7団体)
(協議会委員 : 木曾三川沿川(上流域)の国、県、市町、警察、消防、漁協など関係団体)

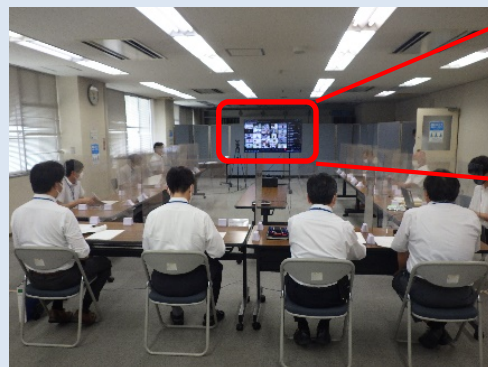
議事内容

関係団体間で顔の見える関係を構築することで、各団体が児童や生徒等の小中学生(子供)を中心とした河川利用者への注意喚起や啓発を重点に活動を行いました。

併せて、水難事故発生に備えて連絡系統の確認や、より効果的に水難事故を未然に防ぐため水難事故の発生状況について学びました。

(詳細は、以下のとおりです)

- ・ 水難事故発生時における緊急連絡系統の確認(全団体)
- ・ 令和3年に岐阜県内で発生した水難事故の紹介(岐阜県警察本部)
- ・ 令和3年度に発生した水難事故の紹介(木曾川上流河川事務所)
- ・ 令和4年度に実施した取り組み事例の紹介(木曾川上流河川事務所)
- ・ (一財)河川財団が把握する、過去20年間に全国で発生した水難事故発生状況の紹介(木曾川上流河川事務所)
- ・ (一財)河川財団が保有する、川遊びに関する子供向け、教育関係者や保護者向けの教材やガイドライン等の紹介(木曾川上流河川事務所)
- ・ 令和3年に発生した岐阜県内の一級河川における水難事故発生状況の紹介(岐阜県河川課)
- ・ 令和4年度に実施した水難事故防止のための取り組み事例の紹介(岐阜県河川課)
- ・ 令和3年度及び4年度における各参加団体別取り組み事例の紹介(参加団体の中で、特筆すべき取り組みを実施した数団体については、更に詳細説明をいただきました)
- ・ 質疑応答、意見交換
- その他
 - ・ 新型コロナウイルス感染防止のため、WEB方式で開催しました(WEB方式に対応できない5団体のみ対面方式)



WEB方式で参加した45団体の中の25団体の様子

会議全体の様子



(表面)

(裏面)

子ども達に配布された啓発チラシ